



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB



Weekly Report

「楽しく一緒に気分よく」

東京六本木ロータリークラブ会長

令和6年4月8日発行 第786号

2023・2024年度 No.30

本日のプログラム

令和6年4月8日

卓話『JAXAで学んだこと』

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA） 監事 小林 洋子様

場所: グランドハイアット東京

ご略歴

2018年6月

三菱UFJ信託銀行（株） 取締役監査等委員

2018年9月

（国）宇宙航空研究開発機構 監事

2020年6月

株式会社 大林組 取締役

活動歴

2017年4月

人事院 参与

2019年7月

東京学校支援機構 理事

2023年9月

人事院 人事行政諮問会議 委員

特記事項

コアとなる業務経験

- ・ 立上げから普及まで10年間インターネット事業（OCN）の責任者としてICT経験
- ・ 支店営業部長、本社マス営業、法人営業、代理店営業責任者等広い営業経験
- ・ 社員約2000人（分社前）の会社の社長、及びNTTコム監査役での経営経験

職務経験上の貢献・苦労について

- ・ OCNの立上げはゼロからの出発であり、システムアーキテクチャ以外にセキュリティやコンテンツ、販売網まで全て初めての挑戦を行い、数年で日本一のISPにした
- ・ 夫々の営業において、新しい仕組みを考案し、営業業績のV字回復を実現した
- ・ コムチェオ社長として、在宅就業の普及及び分社による初めての販社を立上げた

クラブからのお知らせ

令和6年3月25日

会長挨拶

本日は鳥居会長がお休みでいらっしゃいますので、小篠が代わって鳥居会長からのメッセージをお伝えさせていただきます。

～鳥居会長より～

「山の手東グループ11クラブ合同例会」の開催があと1ヶ月ちょっとと迫って参りました。山の手東グループにとって今年最大のイベントで、4月23日火曜日が開催日です。三田幹事が開催準備に関わってくれています。多くの皆様のご参加をお願い致します。」

～小篠より～

昨年の「山の手東グループ11クラブ合同例会」はジェニファーRI会長をお迎えして、皆でカナダ国家も斉唱し、大変盛り上がりました。他クラブとの交流の良い機会となりますので、是非皆様ご参加頂き、会を盛り上げて参りましょう！どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(記:小篠副会長)

幹事報告

3月16日に開催されました六本木クリーンアップにご参加いただきました皆さま、お疲れ様でございました。ありがとうございました。

1. 台湾姉妹地区、地区大会のご案内です。
国際ロータリー第3481地区（台北を中心としたエリア）の地区大会が今年の5月3日～4日に開催されます。会場は晚餐会がリージェント台北、本会議は台北圓山大飯店となっております。会費は晚餐会参加費を含み22,000円です。お問い合わせは日韓・日台親善会特別委員会または幹事の私にお願いいたします。後ほど皆さま宛にメールでもお送りいたします。
2. 地区ローターアクト年次大会開催のご案内です。
今年で44回目となる地区ローターアクト年次大会が6月1日の土曜日、13時30分から六本木ヒルズ、ハリウッドプラザ5階のハリウッドホールにて開催されます。登録料は3,000円、懇親の部の会費が7,000円となっております。
事務局または私までお問い合わせください。日頃のローターアクトの活動を知る良い機会ですのでお時間が許す方はぜひご参加いただければと思います。
3. 来週4月1日月曜日は休会となっております。次回例会は8日になりますのでお間違いの無い様にお願いいたします。また8日は例会終了後に理事会がございますので理事並びに理事会構成メンバーの皆さまどうぞよろしくをお願いいたします。

(記:三田幹事)

各委員会報告

国際奉仕委員会報告

2024年2月8日～12日、「バギオ基金バギオ訪問交流の旅」に、当クラブ国際奉仕委員会より、浅田さんはじめ、角山さん、安部さん、鈴木さん、安井秀行さんの5名が参加しました。

バギオ基金の背景や、フィリピンの貧困の現状など非常に内容の濃い「バギオ訪問交流の旅」でした。



(記:角山国際奉仕委員長)

その他報告

六本木クリーンアップについて

六本木ヒルズ自治会主催の「六本木クリーンアップ」は当クラブが参加し、永年継続されている地域社会奉仕活動です。

コロナ禍前には地域貢献を永年に亘って継続した事に対して「警視総監表彰」を授与されました。

昨年秋口から（コロナ前の環境に回復した）事で当事業も復活、再開される事に。

ほぼ150名のボランティア参加者が4グループに分かれてゴミ拾いを中心に活動。

一方毎週「美味しいお料理を」「温かいお皿を温かいうちに」という究極のホスピタリティを受ける我が「六本木RC」会員はこのような＜地域貢献活動＞に参加せねばならない事は自明です。

先々週16日のクリーンアップへの当クラブからの参加者は残念ながら数名でした。

「地域貢献」「六本木ヒルズへの感謝の気持ち」を表す手段として今までご縁が薄かった会員に於かれては是非共月一の当「クリーンアップ作戦」にご参加願いたく、お願い致します。

(記:浅田会員)



※画像をクリックするとPDFが開きます。

第2回理事予定者会議事録

令和6年3月25日

日時: 2024年3月25日(月) 13:45-14:25
場所: グランドハイアット東京2F「ドローイングルーム」
出席者: 〈理事予定者〉小篠・平川・高柳・安井(悦)・片岡・三田・高倉・荒木・堀井(議事録)

(敬称略)

堀井次年度幹事より開会の辞、小篠次年度会長より開会の挨拶があった。

- ・理事予定者総数の過半数以上出席のため当クラブ細則第4条第5節により、理事予定者会議は成立した。

【審議事項】

第1号議案 次年度理事予定者変更の件

理事予定者の今村道子会員が都合により辞退されたので、当クラブ細則第1条第4節に従い、高倉太郎会員を選出することが承認された。

第2号議案 次年度組織に関する件

当クラブ細則第1条第2節第4,6,7,8,9,10項に従い、次年度クラブ役員の編成、氏名を小篠次年度会長より発表され承認された。

(敬称略)

- ・常設委員会構成は以下のとおりとする

クラブ運営委員会	委員長	平川 彰	
プログラム委員会	委員長	松島 正之	副委員長 鈴木 聡子
親睦活動委員会	委員長	平川 彰	副委員長 荒木 敬子
ニコニコBOX委員会	委員長	高倉 太郎	副委員長 宇佐美 千嘉
広報委員会	委員長	鈴木 聡子	
広報・週報委員会	委員長	鈴木 聡子	副委員長 高柳 公康
会員組織委員会	委員長	安井 悦子	
会員増強・退会防止委員会	委員長	鳥居 正男	副委員長 佐藤 克弘

ロータリー情報委員会	委員長	片岡 雅敦	副委員長	岩成 尚
会員選考委員会	委員長	山中 祥弘	副委員長	安井 悦子
奉仕プロジェクト委員会	委員長	高柳 公康		
社会奉仕委員会	委員長	劔物 美紀子	副委員長	マウラー裕子
国際奉仕委員会	委員長	角山 一俊	副委員長	日向 理元
青少年奉仕委員会	委員長	三田 大介	副委員長	安井 秀行
ロータリー財団委員会	委員長	秋津 壽男	副委員長	谷口 郁夫
米山奨学委員会	委員長	安部 義彦	副委員長	柏原 玲子

・理事会構成メンバーは、以下の理事及び理事以外の構成メンバーの計14名とする

理事：9名

会長 小篠 ゆま

副会長 平川 彰

副会長 高柳 公康

副会長 安井 悦子

理事 荒木 敬子

理事 堀井 健一

理事 片岡 雅敦

理事 三田 大介

理事 高倉 太郎

理事以外の理事会構成メンバー5名

副幹事 池田 泰義

副幹事 岩成 尚

副幹事 劔物 美紀子

会計 小笠 裕子

監事 鳥居 正男

・ソングリーダー、副ソングリーダー、副幹事、副会計、副SAA、を以下の通りとする

ソングリーダー 劔物 美紀子 副ソングリーダー 角山 一俊、苅田 吉夫

副幹事 池田 泰義、岩成 尚、劔物 美紀子

副会計 中川 勉

副SAA 荒木 敬子、日向 理元、マウラー 裕子、大橋 裕治

WEB副SAA 佐藤 克宏、高柳 公康、谷口 郁夫

【報告事項】

①次年度活動方針について

小篠次年度会長より2024-25年度活動方針説明と次年度活動テーマ「感謝とリスペクトで紡ぐ明るい未来」の発表があった。

②次年度例会日程について

堀井次年度幹事より例会等日程案の説明があり、一部会場確保が確定していないところについては、ホテル側と引き続き調整する旨の報告があった。

③年会費等について

ホテルより例会食事会場費を現行の一人5,400円から6,500円への料金改定要請があった。

については、小笠会計とも相談し、上記値上げ幅で試算した場合どの程度のマイナスになるか検証したい。

山の手東グループ他クラブも同様の課題を抱えており、当クラブとして例会回数・卓話者・年会費・会員数あらゆる項目の精査を行なって改めて皆様と協議したい。

④24-25年度寄付金徴収方法の件

前年度同様、次年度もロータリー財団寄付金、米山奨学金及び周年事業の積立金については、各会員への依頼書を上半期会費請求時に送付することとしたい。

以上

(記:堀井次年度幹事)

木村 直樹会員 インニエーションスピーチ

令和6年3月25日

こんにちは。皆様、改めまして木村直樹と申します。

まずは、六本木ロータリークラブに推薦して下さった今村さん、高倉さん、そして私を受け入れてくださった皆様に心から感謝しております。ありがとうございます。

私は、昭和60年生まれの38歳です。埼玉県川越市に住んでおりまして、妻と4人の子供がおります。長女は先日、高校受験で第一志望の高校へ入学することが出来ました。次女も小学校を卒業し4月から中学生、長男は小学4年生、次男は幼稚園に通っています。

仕事は不動産業です。事務所は、今村さんと同じ元麻布にある事務所ビルでしたが、2月から神田神保町へ移転しました。

会食が多いので、終電を逃したとき用の住まい兼、もうひとつの事務所が六本木交差点近くにあります。

本日は、インニエーションスピーチということで、私を知って頂ける機会だなと思いまして、生まれてからこれまでのお話をさせて頂ければと思います。

<出身について>

私の出身は島根県松江市です。島根県といえば出雲大社が有名で、もしかしたら県名よりも有名ですが、それ以外本当に何もありません。とにかく田舎です。実家は山と川に囲まれていました。夏には網戸にクワガタがとまったり、近所の小川に蛍が群れるんです。それを捕まえて寝室に放し、蛍の光を観察しながら寝たりしました。冬は膝まで雪が積もります。すこし山奥へ行けば見上げるくらい積もります。そんな環境だったので、友達とは毎日、山や川へ入って遊びました。今は墓参りに帰るくらいですがいつ帰っても、本当に何も無いという町です。

<昔からの夢について>

私には幼いころから2つの夢がありました。1つ目は家族旅行すること、2つ目は温かい家庭を築くことです。

実家の家族構成は、父、母、4つ下の妹と、6つ下の弟、祖母、の6人でした。

一度も家族旅行に行ったことがなく、みんなを連れて行ってやろうという夢です。もしも旅行に連れて行けたなら、無口な父も、ヒステリックな母も笑ってくれるだろうな、おばあちゃんにはいつも味方でいてくれた恩が返せるし、妹、弟は自分が先導して楽しませてやろう、そういう夢でした。

実家は、家に帰れば誰かが「おかえり」と迎えてくれて孤独だったことはありませんでした。ただ、両親は本当に厳しかったので、怖くて気軽に話しかけたりできません。だから、自分が家族を持つときには、奥さんや子供の話には積極的に耳を傾けてあげよう、毎日笑って過ごせるようにしてあげよう、と考えていて、それは今、実現出来たかなと思います。



色々あって、実家のほうの家族は、離散してしまいましたが、妻のお父さん、お母さんとはとても仲良く、当初とは変わりましたが、年に1-2回の家族旅行も実現出来ました。その辺は良かったなと思っています。

<東京への憧れ、上京～独立について>

実家で過ごしていたころ、朝5時55分に全国の天気予報が流れるのですが、背景が渋谷のスクランブル交差点なんです。日常にある風景とあまりに違いすぎるので、一度は行ってみたい、さらに欲をいえば、東京へ行って出世したい、家族や友達に認められたい、と、天気予報を見ながら妄想を膨らませていました。

地元の工業高校を出た後は、京都府福知山市にある日立グループの工場で働きました。コンピューターテープと言って、TV局などに卸す業務用ビデオテープの製造です。初任給が手取りで13万円くらい、そこから生活費や寮費、実家への仕送りなどを差し引くと、手元にはほとんど残らなかったと思います。生活していくのでやっとでした。工場の仕事を教えてくれる先輩は、島根から一人で来た私のことをいつも気にかけてくれました。人情味のある人で兄のような存在でした。今でも優しくされたことを感謝しています。

工場は夏、1ヶ月の間、ラインが停止します。夏休みです。それを利用して先輩を私の地元へ案内することになりました。兵庫県北部から鳥取を抜けて国道で4時間かけて走ります。松江市に到着したのが夕方で、食事をするようになりました。

地元で美味しいと評判のうどん屋へ向かっている途中、車をぶつけられました。脇道から出てきた軽トラックに、助手席目掛けて突っ込まれたのです。

奇跡的に先輩も私も無事でした。ただし車は全損です。私が乗っていたのは7万キロ走った、中古の日産セドリック。なけなしのお金で、17万円で購入したものでした。任意保険の査定で、新車価格の10%が補償されることになりました。実は新車だと600万円するそうです。その他の補償も含め、約90万円が、すっからかんの私の口座に振り込まれたのです。

「上京したいが金はない」そんな状況だったので、不幸中の幸いではありますが、とにかく起った事故により予期せぬ上京資金が貯まりました。2年間お世話になったセドリックは廃車となりました。工場を辞め、保険金を元手に、夢の上京です。20歳のときでした。

16時松江駅発の長距離バスで、朝7時に新宿駅へ着きました。初めて山手線に乗った日のことは今でも忘れられません。車窓から見える東京の景色には、一切の緑はなく、空は狭く、ただひたすら続くビル群に圧倒されました。

電車はありえない密度で人が集まっています。本当にこんな世界があるんだと感激しました。とうとう私も世界の中心、東京に出てこれたんだな、と、感情がこみ上げ、涙が流れました。

中野区大和町にある築50年ばかりの古いアパートに住むことになりました。先に小学校からの同級生が住んでいて、ルームシェアです。2Kで家賃は7万5千円でした。大和町は、中野と高円寺の間に位置する場所で、高円寺駅を利用していましたが、駅まで徒歩20分程度掛かったと思います。

同居人に、コンビニの派遣バイトを進められたので、それを中心に色々なアルバイトで約1年半フリーターをしました。ちなみに、島根でもレストランなどでアルバイトをしていたのですが、当時の時給が620円、コンビニの派遣バイトが1,200円だったので約2倍です。

東京ってすごいんだと、ここでも衝撃を受けたのを覚えています。

フリーター生活を送っていると、将来の自分がすごく不安で、東京で一旗揚げるために出てきたのに、学もない、スキルもない、お金もないで、どうやれば、理想の人生に近づくことが出来るだろうかと、悶々とした毎日でした。

事務の派遣バイトのときに、正社員にならないかと言われ、二つ返事でベンチャー企業へ入社、経理として4年半、働きました。その時期に同い年の妻と出会い、結婚し、長女を出産しました。妻が当時、埼玉医大で放射線技師をしていたので、住まいは医大のある川越市に移ったのです。23歳のときでした。

就職した会社は激務で、始発から終電まで週6日間働き、職場は怒号が飛び交う、いわゆる、ザ・体育会系の職場でした。それだけ働いて1年間の昇給は1万円程度。しかも、入社して早々上場廃止になってしまい、ボーナスも無くなったのです。結婚して子供が生まれたのに、経済的な余裕のなさ、仕事での激しい睡眠不足と疲労、そして、描いていた理想とする人生と現実との乖離が、一向に良い方向に向かわないことに、いつも頭がいっぱいで、このままでは人生が終わってしまう、「妻も子も幸せにする」と誓った約束が果たせなくなってしまう、けれど、現状を打開する方法は見つからない、と鬱になっていました。

そんなとき営業の島をみると、みんな羽振りが良さそうだし、業務時間も短い、それにみんな楽しそうに仕事をしていました。それを見て、「収入って、仕事の頑張りだけじゃ上がらないんだ、仕事の種類を選ぶことも必要なんだ」と気

付いたのです。歩合給のある営業をやってみようと思いました。

ただ、私が引っ込み思案な性格で、営業に必須であるコミュニケーション能力はゼロ、けれど、くらいつく根性と、折れない心だけは持っているから、なんとかやってやろうと思いました。

そこからすぐに転職し、営業の中でも一番きつそうなりフォームの飛び込み営業の仕事に決めたのです。あまり教育もなく、とにかく仕事を取ってこいと、朝一番で割り振られた地区に車で降ろされ、ローラー営業をすることになりました。全然上手いかず、唯一自信のあった「折れない心」はぼっきりと折れてしまいます。ピンポンしても断られすぎて、つらい。打ちのめされていたとき、成績優秀な元・大工の営業の先輩に、どうすれば上手くいくのかを聞いてみました。「適当に飛び込んでは大めだ。まず本当にリフォームが必要な家を確認しよう。そして必要な家に、このおうちには、どういうリフォームが必要なのか、またそれにはどんな工事なのか、どのくらいの期間で、どのくらいの費用で出来るのか、具体的に教えてあげる。家を大事にしている人なら必ず聞いてくれる」というのです。それを意識してから、嘘のように仕事が取れるようになりました。

そこから2年半経ち、全国の営業成績ランキングでも常に上位にいたので、「スーツを着る仕事がしたい、もっとスキルを磨いて出世したい」と思い、3度転職を重ね、2021年に株式会社イエルドパートナーズを設立し、独立しました。

<現在の仕事について>

不動産の仲介を事業として行っています。

よく聞かれるのでここで白状しますが、会社の屋号である「イエルドパートナーズ」の“イエルド”の正しい発音は“イールド”、利回り、利益を意味します。私が絶望的に英語力がないので、間違えて命名しました。ただし、既にお客様にもこの屋号で広く浸透してしまいましたので、まあ不動産屋ですから、“家売るど”と“イールド”を掛けてます、ということにしていますので、宜しくお願いします。

家売るどと申し上げましたが、私の取り扱っている不動産は主に都心、特に港区・渋谷区のビル・マンション用地になり得る「開発素地」と言われる種類の不動産です。具体的には、土地や空きビル、また立退きが必要な建物、地上げの中心となる種地が取引の中心で、1件当たりの取引価格は数億円~数十億円になります。それを、いわゆる富裕層の投資家の方へ、投資物件の企画を提案して、一緒になって開発をする、ということをしています。

どこでそういった投資家の方と出会うのか、というところですがこれは私の最も得意とするテレアポです。取引はBtoB、またほとんどがプロ同士の取引ですので、電話する先も不動産業者、ということになります。

私は話すのが苦手なので、営業活動には色々と工夫をしています。テレアポ用、商談用の台本を作っておく何をどんな順番で話すのか、どんな質問が返ってくるかを推測しその解答を用意しておく、事前に訪問先を調べておくなどです。また、企画提案に関しては、最新の情報を様々なところから取り入れ、どういう形で収益を生み出していくのか、お客様のニーズに合う形で提案しています。

お客様に言われてすごく嬉しかった言葉がありまして、木村さんの持ってくる話は、我々に「仕事をさせるのではなく、判断させる」というものです。

お客様は常に忙しいので、たくさんの情報の中、自らすべて精査する時間はない、やるかやらないか、〇か×か、まで精査され尽くされた内容だとこちらも取り組みやすい、だから木村さんから買うんだよ、とほめていただきました。今後もお客様の目線に立って提案しようという激励の言葉になりました。

<六本木ロータリークラブについて>

最後になりますが、私には信条があります。相手に優しさと思いやりを持って、接することです。本当に苦しいときに、「大丈夫だよ!」「頑張ってるね!」と言葉をかけてくれた人がいたこと。その言葉で、勇気づけられ、辛いときに踏ん張ることが出来ました。宮崎ガバナーの掲げられるスローガン「行動しなけりゃ、意味ないね!」は本当にその通りだと思いますし、実践していきたいと思っています。私がロータリークラブの活動を通じて、実現したいなと思うことは、「人を思いやる」を、行動に移し、誰かの助けなる、誰かの役に立つ、ということです。具体的にどうするかはこれから見つけて行ければと思っていますそういうことで頑張っていこうと思いますので、皆様、どうぞこれからよろしく願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコBOX情報

秋津 壽男さん

インターFMに生出演します。テーマは100歳まで生きるには。明日火曜14時から14時半です。是非お聞きください。

浅田 豊久さん

角山さんの「バギオ交流訪問」の報告、楽しみにしています！

池田 泰義さん

木村直樹様、本日の卓話とてもたのしみにしています。よろしくお願い致します。

今村 道子さん

先週末感じたこと、人生何がおきるかわかりませんね。今日は木村さんの卓話楽しみにしています！！

柏原 玲子さん

木村直樹さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

木村 直樹さん

本日のイニシエーションスピーチよろしくお願い致します！

宮永 雅好さん

あっという間に3月も終わり、入学シーズン。桜は新入生を待っている感じですね。

大橋 裕治さん

木村直樹様のイニシエーションスピーチご苦労様ですがどうぞよろしくお願い申し上げます。

篠塚 博さん

今月は私の誕生日です。

鈴木 聡子さん

木村さん、イニシエーションスピーチ頑張ってくださいね。

宇佐見 千嘉さん

久しぶりのロータリーです。本日は木村様のイニシエーションスピーチを楽しみにさせていただきます。

安井 悦子さん

木村直樹さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしていました！よろしくお願い致します。

3月25日 合計 41,000円 累計 910,450円

3月25日のお食事



3月25日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 33名(61%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 1名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和6年4月15日

卓話『渋沢栄一の「論語と算盤」で未来を拓く』

シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役 渋沢 健様

場所：グランドハイアット東京